

兵庫県の世帯数の将来推計（2015～65年）

2020年3月
兵庫県企画県民部
ビジョン局ビジョン課

I はじめに

21世紀初頭の兵庫のめざす姿を示す中長期の県政指針「21世紀兵庫長期ビジョン」（2001年策定、2011年改訂）の想定年次（2020年頃）が到来した。世界も日本も大きく変化する中であって、今後の兵庫づくりの方向性を県民と共に考え直す時期に来ている。このため本県は、現行ビジョンに代わる新ビジョンの検討に着手した。

新ビジョンを検討する前提として、兵庫県の将来の世帯数とその分布をできるだけ客観的・中立的に見通すことが必要となる。本県は将来の世帯数について、2008年の推計（以下「前回推計」という。）以降、独自の推計を行っていなかったが、このたび新ビジョン検討の基礎資料とするため、最新のデータを用いた新たな推計を行うこととした。

以下に推計方法と推計結果の概要を報告する。

*推計に当たっては、国立社会保障・人口問題研究所（以下「社人研」という。）の以下の文献を参考にした。

「日本の世帯数の将来推計（全国推計）[2018（平成30）年推計]」（以下「全国推計」という。）

「日本の世帯数の将来推計（都道府県別推計）[2019（平成31）年推計]」（以下「県別推計」という。）

II 推計方法

1 推計期間

・2015～2065年の50年間とした。推計年は2015年から5年間隔とした。

2 推計単位

・全県及び2020年1月1日現在の市区町別に行った。

3 推計方法

- ・世帯主率法¹を採用した。
- ・推計の対象は国勢調査（総務省統計局）における一般世帯²とした。推計の起点となる基準世帯数は2015年国勢調査による男女・年齢5歳階級別・家族類型別一般世帯数、基準人口は同調査による男女・年齢5歳階級別総人口である。

¹ 世帯主率法は、世帯数は世帯主数に等しいことを利用して、人口に世帯主率（人口に占める世帯主数の割合）を乗じることによって世帯主数、すなわち世帯数を求める手法である。

² 国勢調査では世帯を「一般世帯」と「施設等の世帯」に区分している。2015年の本県の世帯数はそれぞれ2,312,284世帯と2,916世帯で、世帯のほとんど（99.9%）が一般世帯となっている。「施設等の世帯」の内訳は、①寮・寄宿舎の学生・生徒、②病院・療養所の入院者、③社会施設の入所者、④自衛隊営舎内居住者、⑤矯正施設の入所者、⑥その他（定まった住居を持たない単身者等）である。以上より、社人研同様、推計の対象を一般世帯とした。

なお、本推計では、2015年の一般世帯2,312,284世帯中、世帯の家族類型「不詳」の6,903世帯を除いた2,305,381世帯（一般世帯の99.7%）を推計の起点となる基準世帯数としている。

- ・将来人口は、兵庫県将来推計人口（2019年11月）の基準推計結果を用いた。
- ・全県推計、地域別推計（2020年1月1日現在県が設置している10の県民局・県民センター別）、市区町別推計を各1パターン行った。

《全県推計》

①世帯総数の推計

- ・1985～2015年の年齢5歳階級別の世帯主率（以下単に「世帯主率」という。）の実績値を算出。その近似曲線から得られた関数により算出した2015～2065年の世帯主率を用いて世帯総数を推計。
- ・近似曲線については、発散を避けるため、これまでの趨勢が続くものの変化の度合いは次第に収束していくという前提に立ち、対数曲線を採用（以下同じ）。

②家族類型別の世帯数の推計

- ・家族類型については、国勢調査の家族類型（22区分）をもとに、「夫婦のみの世帯」「夫婦と子からなる世帯」「ひとり親と子からなる世帯（世帯主：男）」「ひとり親と子からなる世帯（世帯主：女）」「その他の親族世帯」「非親族世帯」「単独世帯（世帯主：男）」「単独世帯（世帯主：女）」の8区分に分類。
- ・家族類型別の1985～2015年（ひとり親と子からなる世帯は得られるデータの制約から1990～2015年）の世帯主率の実績値を算出。その近似曲線から得られた関数により算出した2015～2065年の世帯主率を用いて家族類型別の世帯数を推計。
- ・家族類型別の世帯数の計が①の結果に一致するよう按分補正。

《地域別推計》

①世帯総数の推計

- ・1995～2015年の世帯主率の実績値を算出。その近似曲線から得られた関数により算出した2015～2065年の世帯主率を用いて2015～2065年の世帯総数を推計。

②家族類型別の世帯数の推計

- ・家族類型別の1995～2015年（ひとり親と子からなる世帯は得られるデータの制約から2005～2015年）の世帯主率の実績値を算出。その近似曲線から得られた関数により算出した2015～2065年の世帯主率を用いて家族類型別の世帯数を推計。
- ・なお、「非親族世帯」については、他の区分に比べて世帯数が少なく、世帯主率の変動も相対的に大きくないことから、2015年の実績値がその後一定で継続するとして世帯主率を設定。
- ・家族類型別の世帯数の計が①で推計した世帯総数に一致するよう按分補正。
- ・更に地域別推計の計が全県推計の結果に一致するよう按分補正。

《市区町別推計》

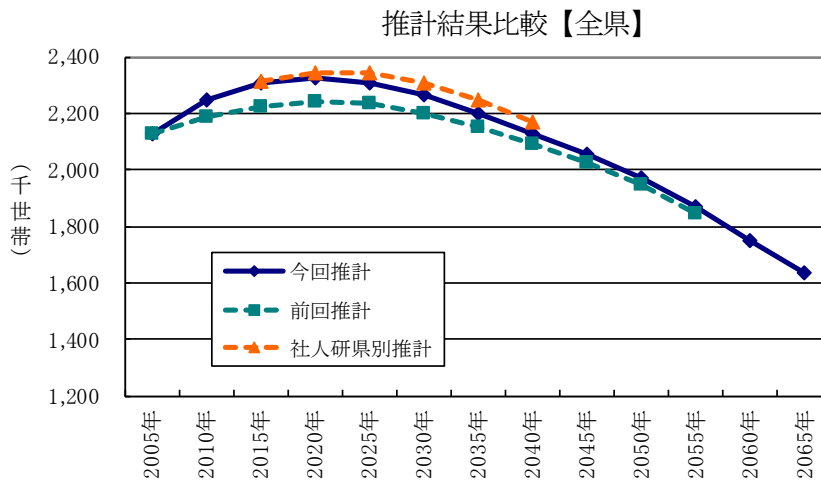
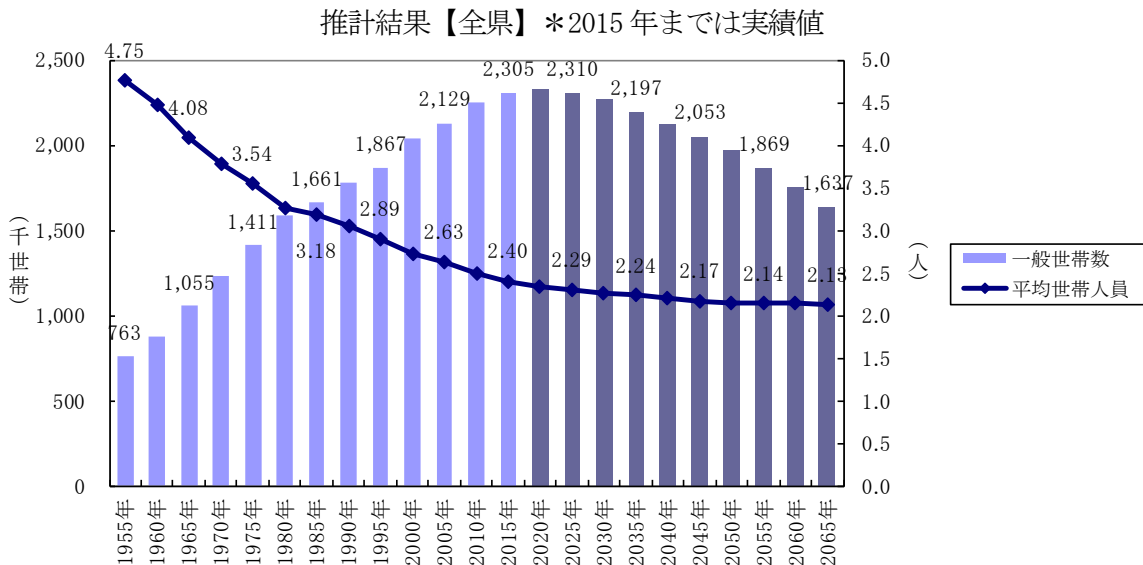
- ・得られるデータの制約から、市区町別の世帯数の将来推計については、世帯総数のみ推計することとし、家族類型別の世帯数の推計は行わないこととした。
- ・世帯総数の推計手法は地域別推計と同じ。
- ・市区町別推計の計が地域別推計の結果に一致するよう按分補正。

Ⅲ 推計結果

1 全県推計

(1) 世帯数及び平均世帯人員

- ・2015年2,305千世帯の世帯数は、2020年の2,324千世帯をピークに減少に転じ、2065年には2015年より669千世帯少ない1,637千世帯となる（2015年の71%）。
- ・1世帯当たりの平均世帯人員は2015年の2.40人から2065年には2.13人となる。
- ・将来推計人口が一貫して減少し続け、2065年には2015年の63%まで減ると見込まれるのに対して、世帯数の減少が緩やかなのは、主に単独世帯の増加による平均世帯人員の減少によるものである。
- ・社人研の県別推計の結果より2040年時点で2%ほど低い結果になっているのは、推計に用いた将来人口（県推計によるもので社人研推計より2040年時点で1.7%低い結果になっている）によるところが大きいと考えられる。



推計結果比較表(全県)

(千世帯)

	2005年	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年	2055年	2060年	2065年
今回推計			2,305	2,324	2,310	2,265	2,197	2,127	2,053	1,969	1,869	1,751	1,637
前回推計	2,129	2,184	2,224	2,239	2,233	2,200	2,148	2,088	2,023	1,945	1,846		
社人研県別推計			2,312	2,344	2,341	2,307	2,247	2,170					

(2) 家族類型別の世帯数及び割合

<夫婦のみの世帯>

- ・2015年の492千世帯から2030年に519千世帯まで増加した後減少に転じ、2065年には404千世帯となる。世帯総数に占める割合は21%から25%に上昇する。

<夫婦と子からなる世帯>

- ・2015年の668千世帯から2065年には367千世帯に減少する。世帯総数に占める割合は29%から22%に低下する。

<ひとり親と子からなる世帯>

- ・2015年の210千世帯から2025年に219千世帯まで増加した後減少に転じ、2065年には165千世帯となる。世帯総数に占める割合は9%から10%へと若干上昇する。

(世帯主が男の世帯)

- ・2015年の53千世帯から2030年に57千世帯まで増加した後減少に転じ、2065年には43千世帯となる。割合は2%台で推移するが、若干上昇傾向が見られる。

(世帯主が女の世帯)

- ・2015年の157千世帯から2025年に163千世帯まで増加した後減少に転じ、2065年には122千世帯となる。割合は6~7%で推移するが、若干上昇傾向が見られる。

<単独世帯>

- ・2015年の756千世帯から2025年に786千世帯まで増加した後減少に転じ、2065年には613千世帯となる。世帯総数に占める割合は33%から37%に上昇する。

(男の単独世帯)

- ・2015年の362千世帯から2020年まで横ばいで推移した後減少に転じ、2065年には266千世帯となる。割合は15~16%で推移するが、若干上昇傾向が見られる。

(女の単独世帯)

- ・2015年の394千世帯から2030年に429千世帯まで増加した後減少に転じ、2065年には347千世帯となる。割合は17%から20%に上昇する。

<その他の親族世帯³>

- ・2015年の165千世帯から2065年には79千世帯に減少する。世帯総数に占める割合は7%から5%に低下する。

<非親族世帯⁴>

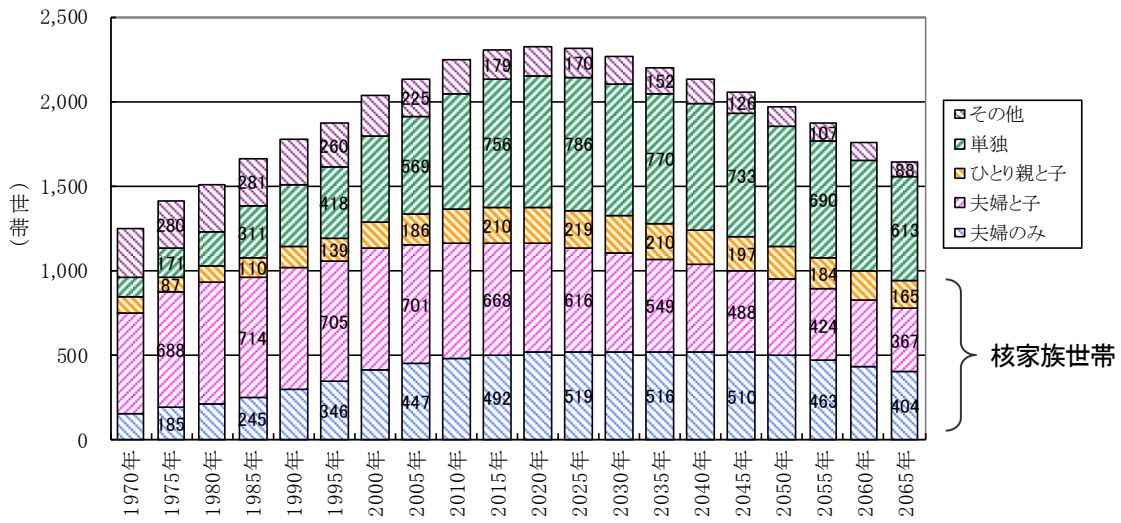
- ・2015年の14千世帯から2065年には9千世帯に減少する。世帯総数に占める割合は1%未満でほとんど変化しない。

*図では「その他の親族世帯」と「非親族世帯」を合わせて「その他」と表示している。

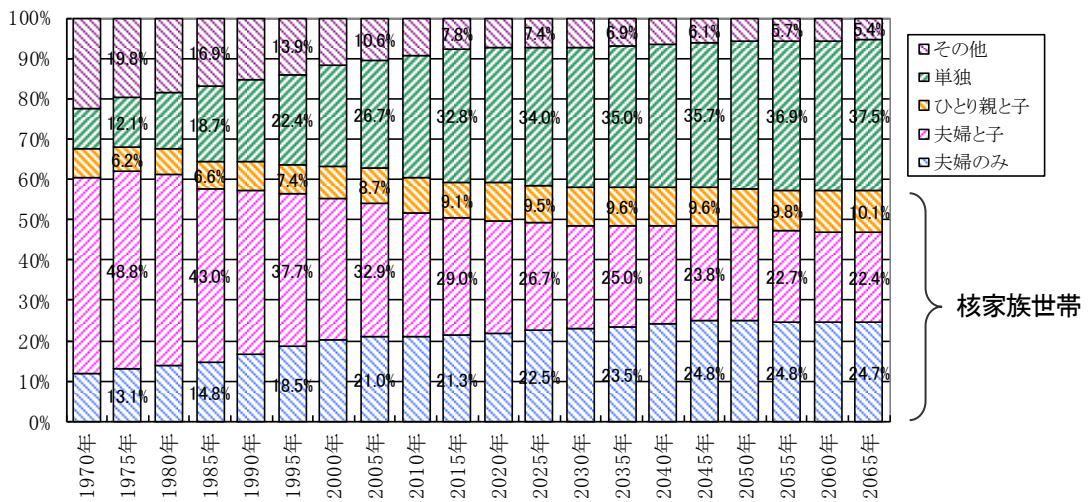
³ 「その他の親族世帯」の区分に含まれるのは、①夫婦・子とひとり親からなる世帯、②夫婦・子と両親からなる世帯、③夫婦とひとり親からなる世帯、④夫婦・子と他の親族（親以外）からなる世帯、⑤夫婦・子・親と他の親族からなる世帯等である。3世代世帯が約7割を占めるなど比較的規模の大きな世帯が多い区分であり、「大家族」の指標として利用することができる。推計結果からは「大家族」の減少が読み取れる。

⁴ 2人以上の世帯員からなる世帯のうち、世帯主と親族関係にある者がいない世帯のこと。①お互いに親族関係にない者同士である男女が2人のみで同居している場合、①世帯主と住み込みの雇い人の場合、②別々に生計を営む2人が1つの住宅を共同で使用している場合（いわゆる「ルームシェア」など）等が含まれる。

推計結果（実数）【全県・世帯類型別】*2015年までは実績値



推計結果（構成比）【全県・世帯類型別】*2015年までは実績値



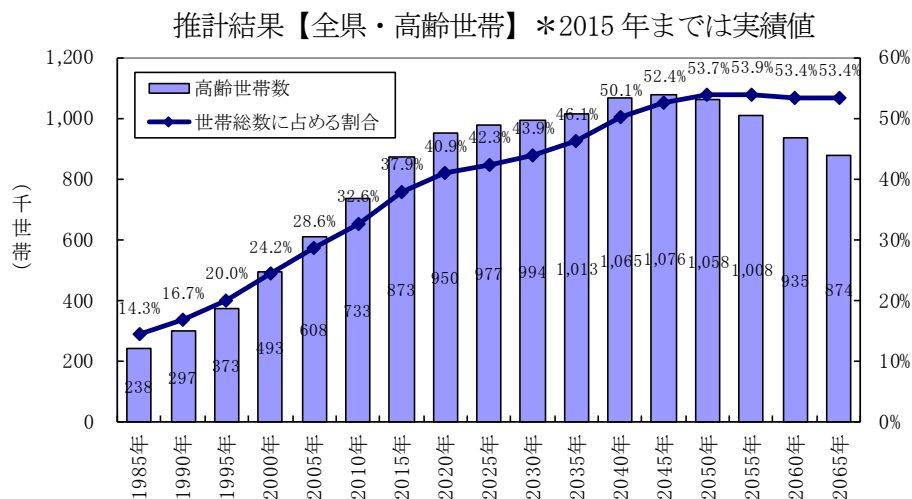
世帯推計結果表（全県）

	世帯総数	親族世帯						非親族世帯	単独世帯		
		核家族世帯				その他の親族世帯	計		世帯主:男	世帯主:女	
		夫婦のみ	夫婦と子	ひとり親と子							
				計	世帯主:男						世帯主:女
実数(単位:世帯)											
2015年	2,305,381	491,848	668,447	209,941	53,041	156,900	164,686	14,236	756,223	362,202	394,021
2020年	2,323,933	510,668	645,924	216,999	55,139	161,861	160,209	14,075	776,058	363,191	412,867
2025年	2,309,719	518,538	615,793	219,230	56,541	162,689	156,022	13,853	786,282	360,835	425,448
2030年	2,265,161	518,701	582,456	216,335	56,558	159,777	149,593	13,489	784,586	355,472	429,114
2035年	2,196,770	515,833	549,315	210,089	55,043	155,047	138,799	13,009	769,725	346,621	423,103
2040年	2,126,723	515,716	518,297	203,093	52,618	150,475	125,985	12,436	751,196	334,279	416,917
2045年	2,052,757	509,804	487,645	196,753	50,527	146,225	114,198	11,789	732,567	320,494	412,074
2050年	1,969,499	491,874	455,893	190,999	49,108	141,891	104,961	11,122	714,650	307,802	406,847
2055年	1,868,725	463,309	423,948	184,064	47,648	136,416	96,574	10,524	690,304	295,481	394,824
2060年	1,751,171	430,577	393,679	175,163	45,648	129,514	87,627	9,972	654,153	281,887	372,266
2065年	1,636,513	403,599	367,034	164,856	42,953	121,903	78,535	9,459	613,029	266,487	346,542
構成比											
2015年	100%	21.3%	29.0%	9.1%	2.3%	6.8%	7.1%	0.6%	32.8%	15.7%	17.1%
2020年	100%	22.0%	27.8%	9.3%	2.4%	7.0%	6.9%	0.6%	33.4%	15.6%	17.8%
2025年	100%	22.5%	26.7%	9.5%	2.4%	7.0%	6.8%	0.6%	34.0%	15.6%	18.4%
2030年	100%	22.9%	25.7%	9.6%	2.5%	7.1%	6.6%	0.6%	34.6%	15.7%	18.9%
2035年	100%	23.5%	25.0%	9.6%	2.5%	7.1%	6.3%	0.6%	35.0%	15.8%	19.3%
2040年	100%	24.2%	24.4%	9.5%	2.5%	7.1%	5.9%	0.6%	35.3%	15.7%	19.6%
2045年	100%	24.8%	23.8%	9.6%	2.5%	7.1%	5.6%	0.6%	35.7%	15.6%	20.1%
2050年	100%	25.0%	23.1%	9.7%	2.5%	7.2%	5.3%	0.6%	36.3%	15.6%	20.7%
2055年	100%	24.8%	22.7%	9.8%	2.5%	7.3%	5.2%	0.6%	36.9%	15.8%	21.1%
2060年	100%	24.6%	22.5%	10.0%	2.6%	7.4%	5.0%	0.6%	37.4%	16.1%	21.3%
2065年	100%	24.7%	22.4%	10.1%	2.6%	7.4%	4.8%	0.6%	37.5%	16.3%	21.2%

(3) 高齢世帯及び高齢単独世帯

<高齢世帯>

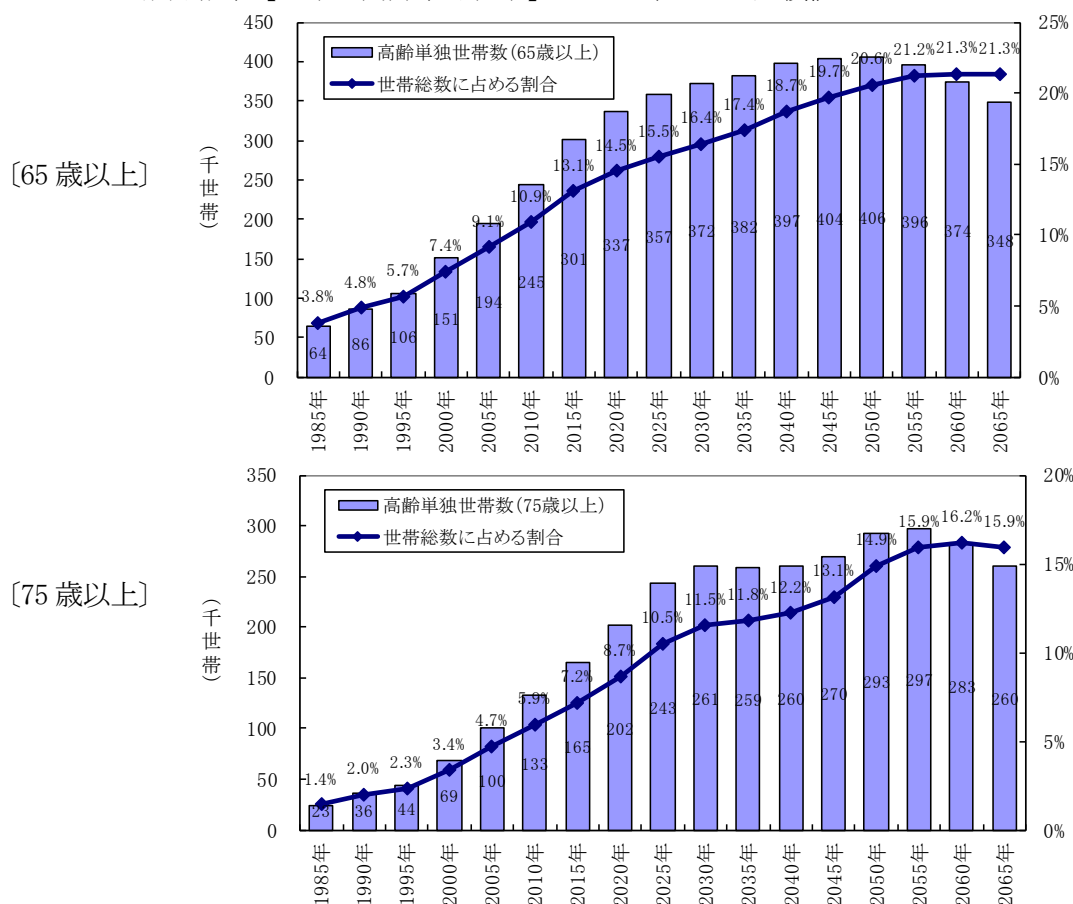
- ・世帯主が65歳以上の高齢世帯は2015年の873千世帯から1,076千世帯(2045年)まで増加する。世帯総数に占める割合は2040年に50%を超える。



<高齢単独世帯>

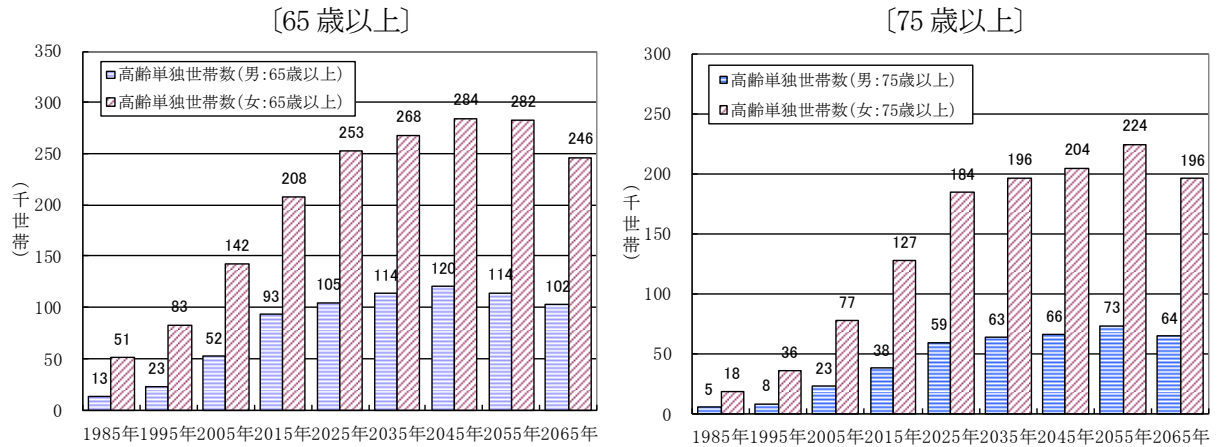
- ・65歳以上の高齢単独世帯は、2015年の301千世帯から406千世帯(2050年)まで増加する。世帯総数に占める割合は2050年に20%を超える。
- ・75歳以上の高齢単独世帯は、2015年の165千世帯から297千世帯(2055年)まで増加する。世帯総数に占める割合は2060年には16%に達する。

推計結果【全県・高齢単身世帯】*2015年までは実績値



- ・男の高齢単独世帯（65歳以上）は2015年の93千世帯から120千世帯（2040年）へ、女の高齢単独世帯は2015年の208千世帯から288千世帯（2050年）へ増加する。
- ・男の高齢単独世帯（75歳以上）は2015年の38千世帯から73千世帯（2055年）へ、女の高齢単独世帯は2015年の127千世帯から224千世帯（2055年）へ増加する。

推計結果【全県・高齢単独世帯】*2015年までは実績値

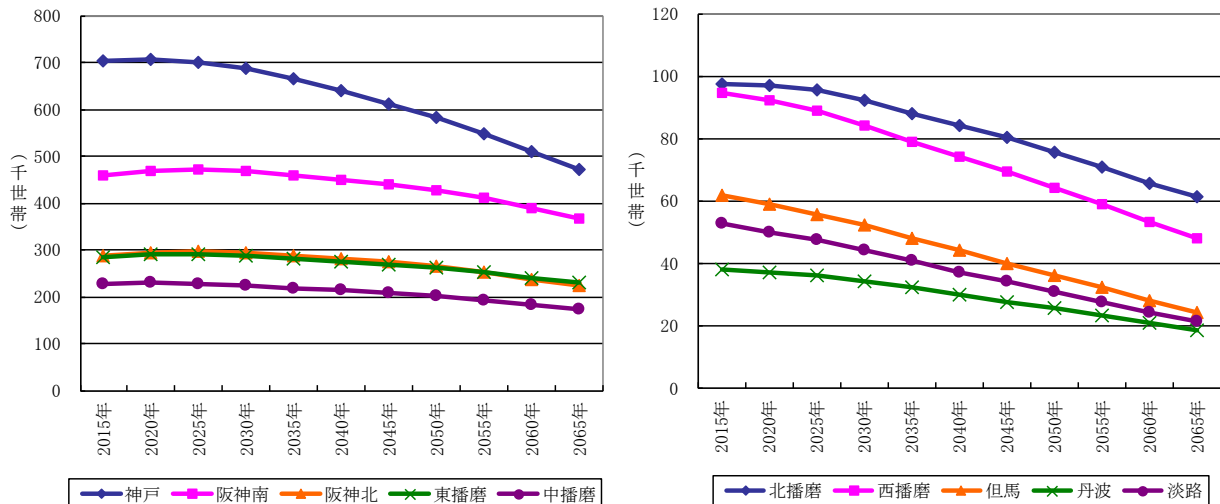


2 地域別及び市区町別推計

(1) 世帯数

- ・地域別では、全ての地域で2065年までに世帯数が減少する。
- ・神戸、中播磨は2020年頃、阪神南、阪神北、東播磨は2025年頃をピークに世帯数が減少に転じる。その他の地域は、2015年以降一貫して世帯数が減少する。
- ・2015～2065年の期間で減少率が高い地域は、但馬（61%減）、淡路（60%減）、丹波（51%減）、西播磨（49%減）、北播磨（37%減）の順となっている。

推計結果【地域別・世帯総数】



- ・市区町別では、中央区、明石市以外の全市区町で2065年までに世帯数が減少する。
- ・減少率が大いなのは、香美町（78%減）、佐用町（78%減）、養父市（73%減）、多可町（72%減）などである。但馬、淡路では、全ての市町で世帯数が半分以下となる。

<市区町別推計結果（一般世帯数）>

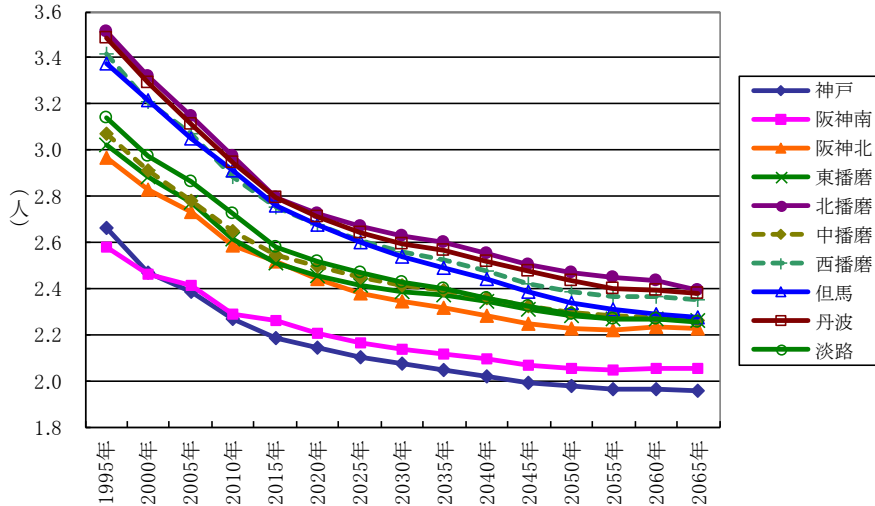
	世帯総数(単位:千世帯)											対15年比 2065年
	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年	2055年	2060年	2065年	
兵庫県	2,305	2,324	2,310	2,265	2,197	2,127	2,053	1,969	1,869	1,751	1,637	71.0%
神戸地域(神戸市)	703	707	701	687	664	638	611	582	549	510	471	67.1%
東灘区	97	98	99	98	96	93	90	86	81	76	71	73.0%
灘区	67	68	68	67	65	64	61	59	56	52	48	71.9%
兵庫区	58	58	57	57	56	55	54	52	51	49	48	82.5%
長田区	49	48	46	44	43	41	39	37	35	33	30	62.4%
須磨区	73	72	71	68	64	60	57	53	50	45	41	56.0%
垂水区	95	94	92	88	84	80	76	72	68	62	57	60.3%
北区	87	86	83	79	74	70	65	59	53	47	41	46.9%
中央区	81	86	89	91	92	92	91	90	88	85	83	102.2%
西区	97	98	97	94	89	84	79	73	67	60	53	54.5%
阪神南地域 a	458	468	471	467	459	450	440	428	411	389	367	80.1%
尼崎市	209	211	211	209	206	202	199	195	189	182	174	83.5%
西宮市	208	214	216	215	211	207	202	195	185	174	162	77.9%
芦屋市	42	42	43	43	42	40	39	38	36	33	31	74.1%
阪神北地域 b	287	295	297	294	288	282	274	265	252	237	222	77.4%
伊丹市	79	82	83	84	83	83	83	82	80	77	75	95.0%
宝塚市	94	97	98	98	96	95	93	90	85	80	74	79.0%
川西市	63	63	62	60	57	55	53	51	48	44	40	63.9%
三田市	41	42	42	41	40	38	36	34	31	29	27	65.6%
猪名川町	11	11	11	11	10	10	9.4	8.7	8.0	7.1	6.4	59.4%
【参考】阪神 a+b	745	762	767	761	747	731	714	693	663	626	589	79.1%
東播磨地域 c	286	290	291	287	280	274	268	261	252	241	229	80.3%
明石市	122	126	129	130	130	130	130	129	128	126	124	101.6%
加古川市	103	104	103	100	96	92	88	84	79	73	66	64.3%
高砂市	36	36	35	33	31	29	28	26	24	22	20	55.5%
稲美町	11	11	11	11	10	10	9.3	8.9	8.4	7.8	7.3	65.9%
播磨町	13	14	14	13	13	13	13	13	13	12	12	89.3%
北播磨地域 d	97	97	95	92	88	84	80	76	71	66	61	62.6%
西脇市	15	15	14	14	13	12	11	11	10	9.0	8.2	54.7%
三木市	29	28	28	27	25	24	23	21	20	18	17	59.2%
小野市	17	17	17	17	16	16	15	15	14	13	12	73.7%
加西市	15	15	15	15	14	13	12	12	11	10	10	62.0%
加東市	15	15	15	15	15	15	14	14	13	13	12	80.7%
多可町	6.6	6.3	5.9	5.5	4.9	4.4	3.8	3.3	2.8	2.3	1.9	27.9%
【参考】播磨東 c+d	383	387	386	379	368	358	348	337	323	306	290	75.8%
中播磨地域 e	227	229	228	224	219	214	208	202	193	183	174	76.3%
姫路市	212	214	214	211	206	202	197	192	184	175	166	78.2%
市川町	4.3	4.1	3.9	3.5	3.2	2.9	2.5	2.2	1.9	1.6	1.4	31.8%
福崎町	6.9	6.9	6.9	6.7	6.5	6.3	6.0	5.8	5.5	5.1	4.8	69.6%
神河町	3.8	3.6	3.4	3.2	2.9	2.6	2.3	2.0	1.8	1.5	1.3	34.5%
西播磨地域 f	95	92	89	84	79	74	69	64	59	53	48	50.8%
相生市	12	12	11	10	10	9.1	8.5	8.0	7.5	6.9	6.3	52.1%
赤穂市	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	8.3	44.6%
宍粟市	13	12	11	10	10	8.6	7.7	6.8	5.9	5.0	4.2	33.2%
たつの市	27	27	26	25	24	23	21	20	19	17	16	58.4%
太子町	12	12	12	12	12	12	12	12	11	11	10	84.5%
上郡町	5.7	5.5	5.2	4.7	4.2	3.8	3.3	2.9	2.5	2.1	1.7	30.3%
佐用町	6.1	5.6	5.2	4.7	4.1	3.6	3.1	2.6	2.2	1.7	1.3	22.2%
【参考】播磨西 e+f	322	321	316	308	298	288	277	266	252	236	222	68.8%
但馬地域	62	59	56	52	48	44	40	36	32	28	24	39.1%
豊岡市	30	29	28	27	25	23	21	19	18	15	14	45.0%
養父市	8.7	8.1	7.5	6.8	6.1	5.4	4.7	4.1	3.5	2.9	2.3	26.8%
朝来市	11	11	10	10	9.2	8.5	7.9	7.2	6.6	5.9	5.3	46.6%
香美町	6.2	5.7	5.2	4.7	4.2	3.6	3.1	2.6	2.1	1.7	1.4	22.0%
新温泉町	5.3	4.9	4.6	4.2	3.8	3.4	3.0	2.6	2.3	1.9	1.6	30.0%
丹波地域	38	37	36	34	32	30	28	25	23	21	19	48.8%
丹波篠山市	15	15	15	14	13	13	12	11	10	9.0	8.0	51.8%
丹波市	22	22	21	20	19	17	16	15	13	12	11	46.7%
淡路地域	52	50	47	44	41	37	34	31	27	24	21	40.4%
洲本市	18	17	16	15	14	13	12	10	9.2	8.1	7.0	38.9%
南あわじ市	17	16	15	14	13	12	11	10	9.2	8.1	7.2	42.7%
淡路市	17	17	16	14	13	12	11	10	9.0	7.9	6.9	44.1%

*市区町別の推計結果は千世帯未満(世帯数が1万未満の場合は百世帯未満)を四捨五入しているため、その計は地域別の計に一致しない場合がある。

(2) 平均世帯人員

- 1世帯当たりの平均世帯人員は1995年～2015年に全地域で減少した。特に顕著なのは平均世帯人員の多い北播磨、丹波、西播磨、但馬等の減少である。これらの地域で三世同居などの大家族が少なくなり、地域間の差が小さくなった。今後も全地域で平均世帯人員が減少するが、都市部では下げ止まり、地域間の差は一層小さくなる。

推計結果【地域別・平均世帯人員】



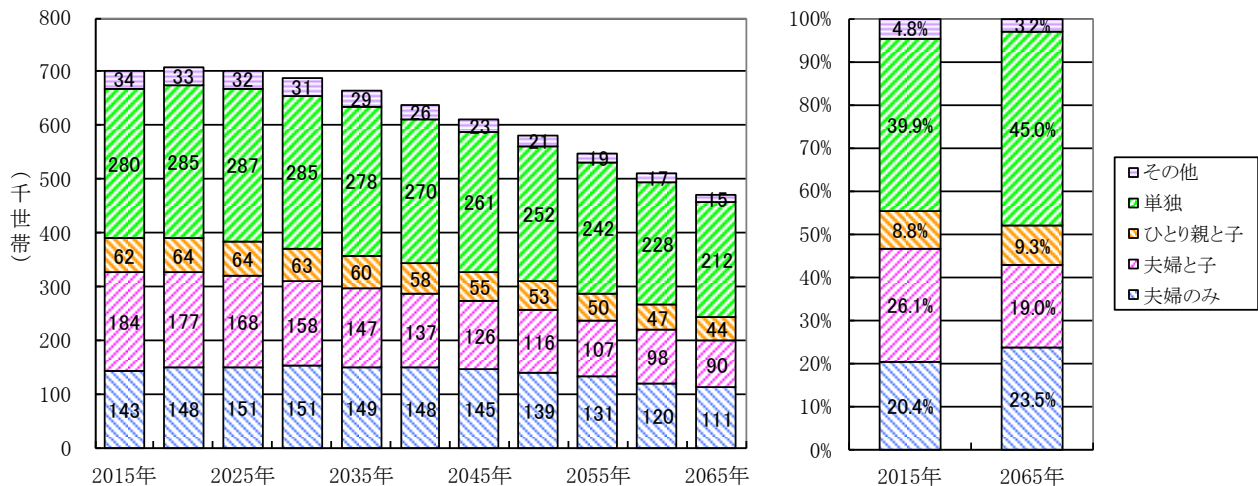
平均世帯人員の推計結果(地域別)※2015年までは実績値。最大・最小に網掛け

(単位:人)	1995年	2005年	2015年	2025年	2035年	2045年	2055年	2065年	増減	
									1995～2015年	2015～2065年
神戸	2.66	2.39	2.19	2.10	2.05	1.99	1.96	1.96	-0.48	-0.23
阪神南	2.58	2.41	2.26	2.17	2.12	2.07	2.05	2.05	-0.32	-0.21
阪神北	2.96	2.73	2.51	2.38	2.32	2.25	2.22	2.23	-0.45	-0.28
東播磨	3.02	2.77	2.51	2.41	2.37	2.31	2.27	2.26	-0.51	-0.25
北播磨	3.51	3.15	2.80	2.67	2.60	2.50	2.44	2.39	-0.72	-0.40
中播磨	3.07	2.78	2.55	2.45	2.39	2.32	2.28	2.26	-0.53	-0.29
西播磨	3.42	3.07	2.75	2.61	2.52	2.42	2.37	2.35	-0.67	-0.40
但馬	3.38	3.05	2.76	2.60	2.49	2.39	2.31	2.27	-0.62	-0.48
丹波	3.49	3.11	2.79	2.64	2.56	2.47	2.40	2.38	-0.69	-0.41
淡路	3.14	2.86	2.58	2.47	2.40	2.32	2.27	2.25	-0.56	-0.33
最大・最小の差	0.94	0.76	0.61	0.56	0.55	0.51	0.48	0.44		

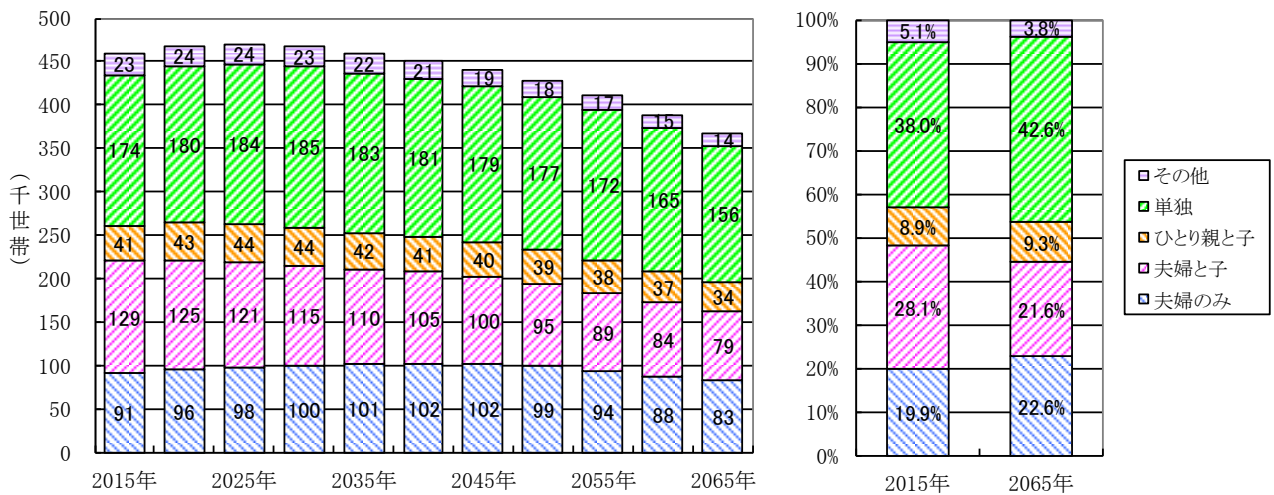
(3) 家族類型別の世帯数及び割合

- 全ての地域で「夫婦のみの世帯」と「単独世帯」の割合が上昇し、「夫婦と子からなる世帯」の割合が低下している。

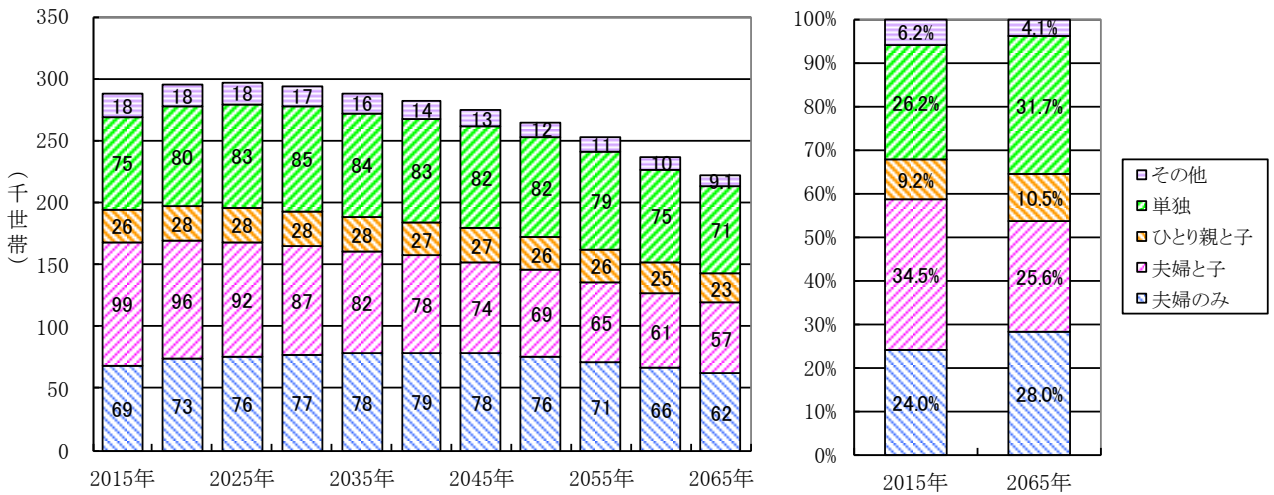
家族類型別世帯数及び割合の推計結果【神戸】



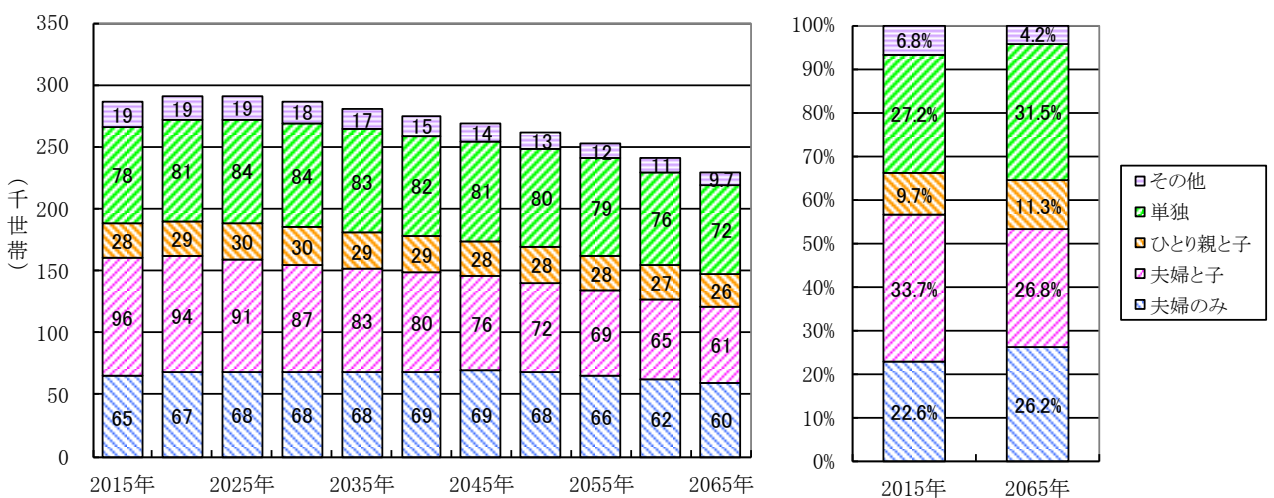
家族類型別世帯数及び割合の推計結果【阪神南】



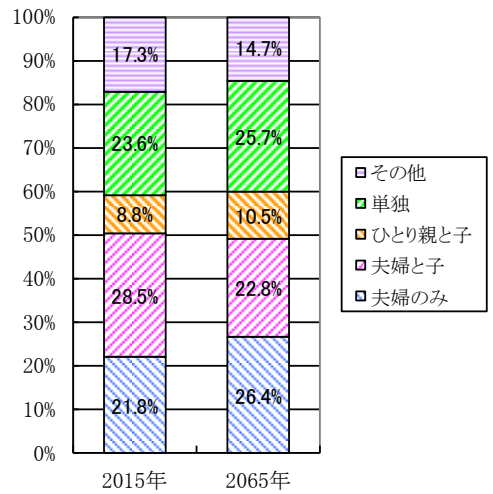
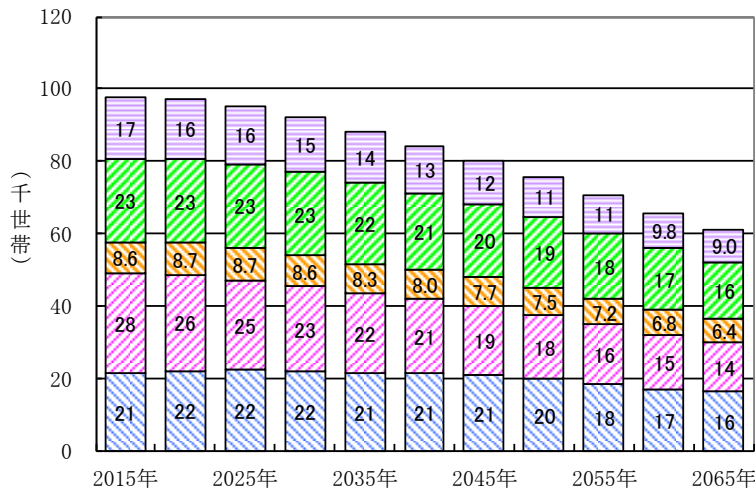
家族類型別世帯数及び割合の推計結果【阪神北】



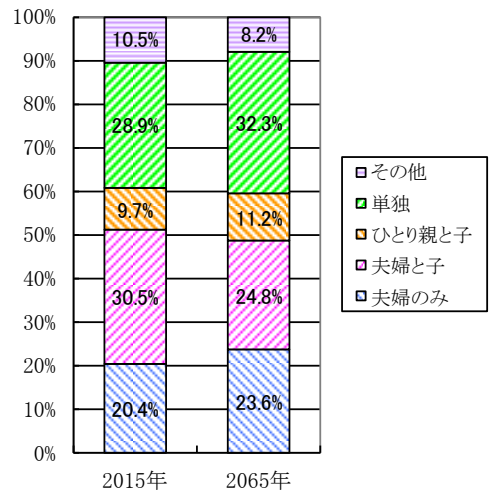
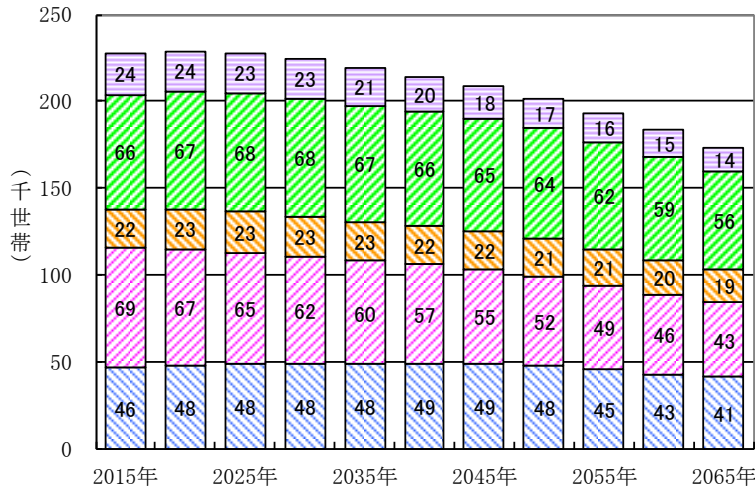
家族類型別世帯数及び割合の推計結果【東播磨】



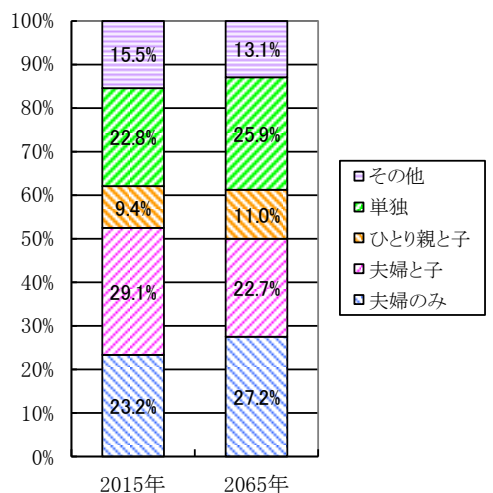
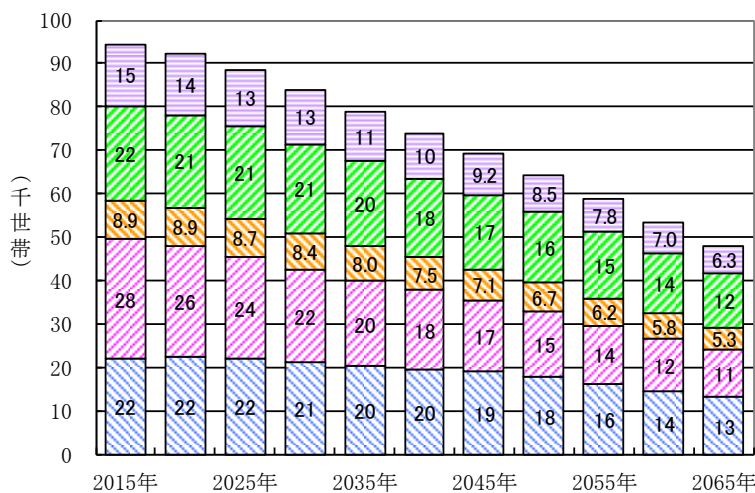
家族類型別世帯数及び割合の推計結果【北播磨】



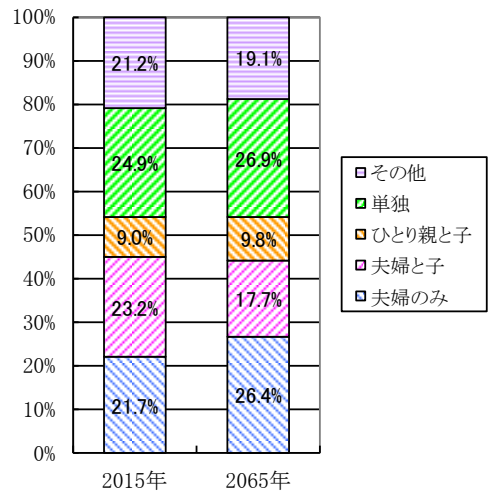
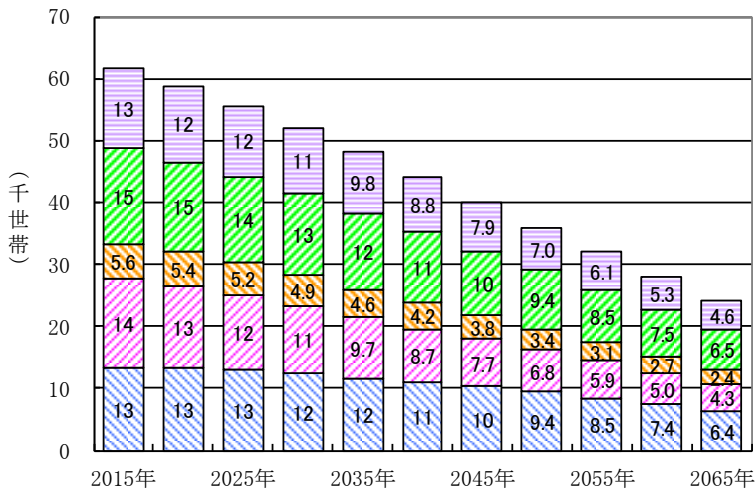
家族類型別世帯数及び割合の推計結果【中播磨】



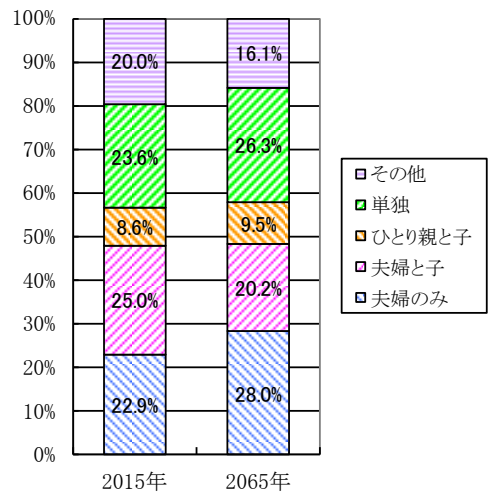
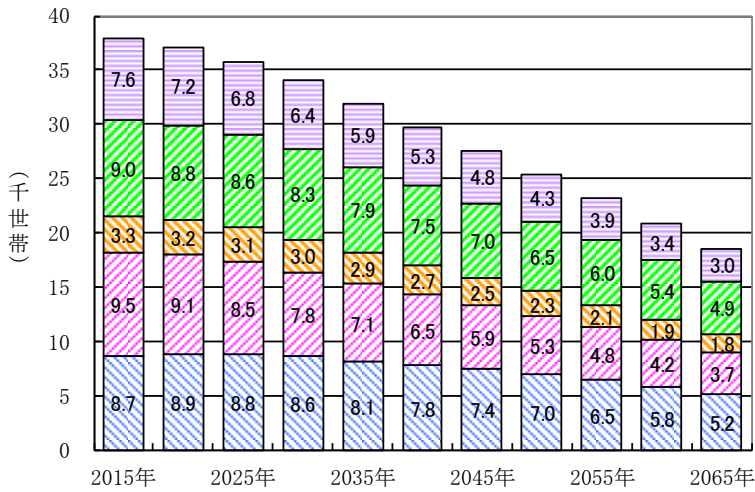
家族類型別世帯数及び割合の推計結果【西播磨】



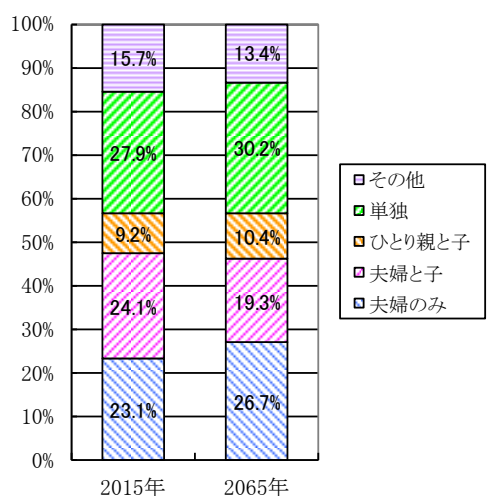
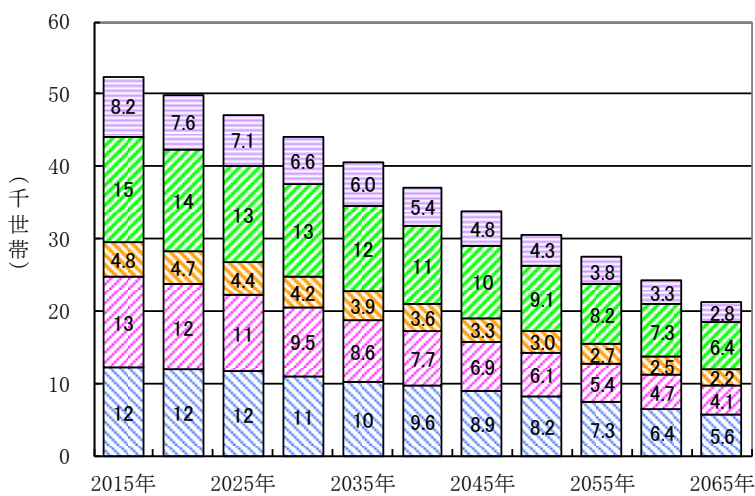
家族類型別世帯数及び割合の推計結果【但馬】



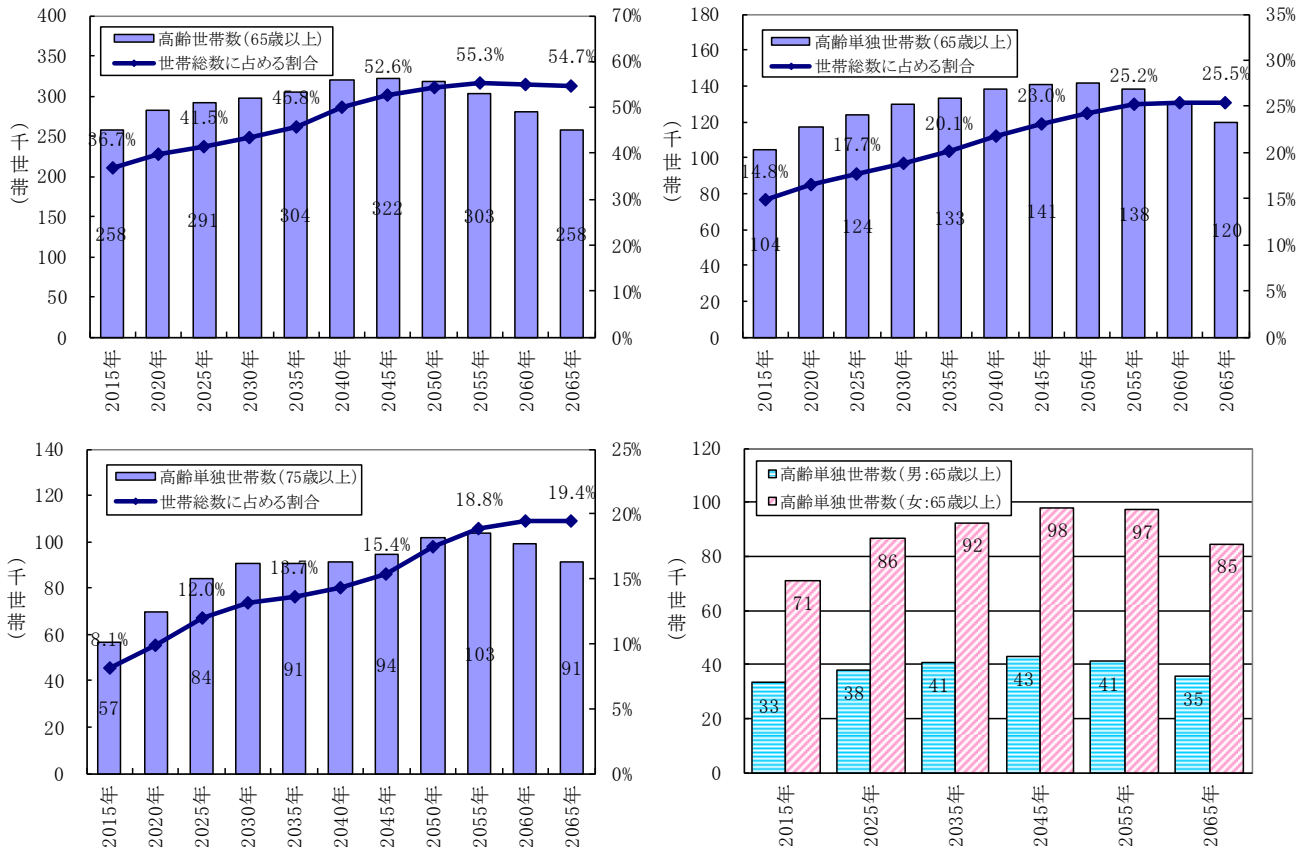
家族類型別世帯数及び割合の推計結果【丹波】



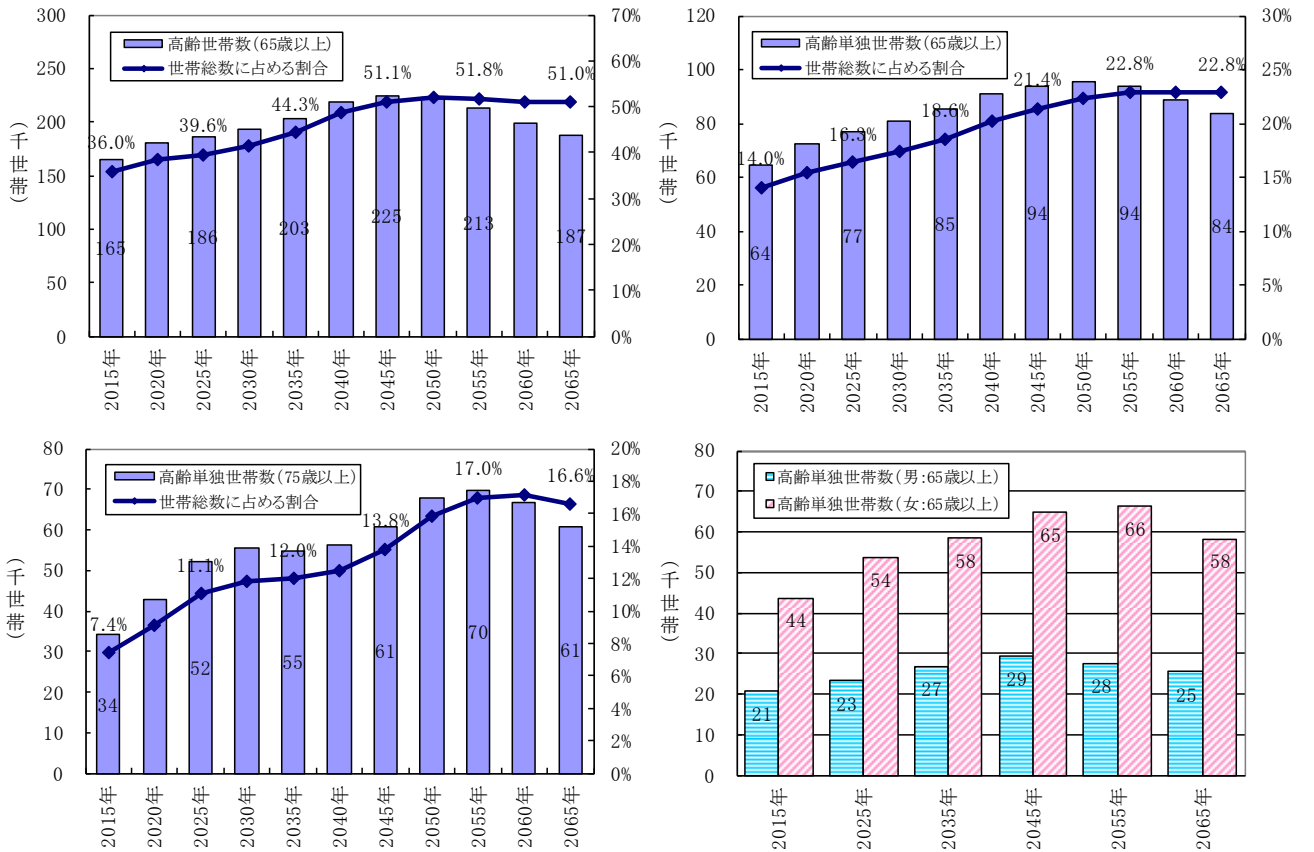
家族類型別世帯数及び割合の推計結果【淡路】



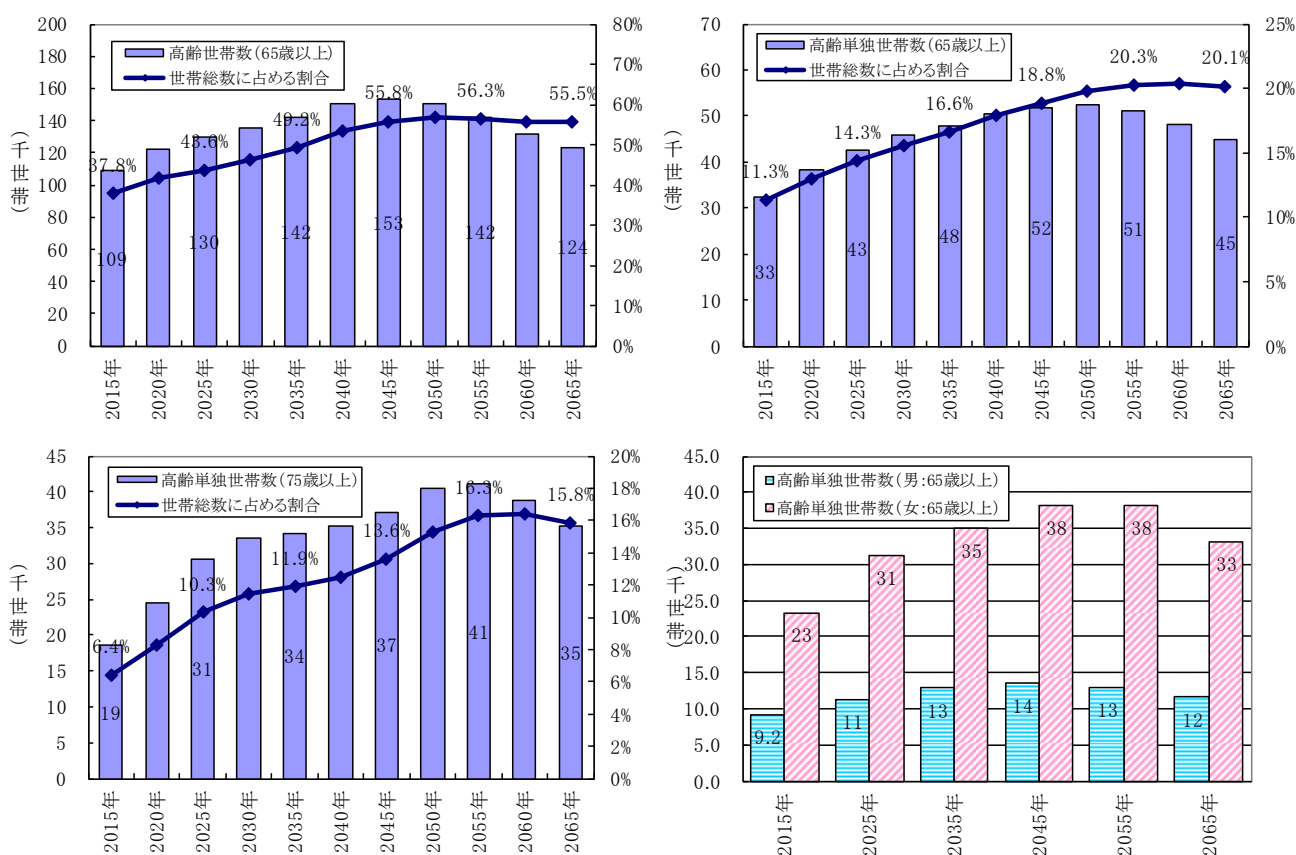
高齢世帯及び高齢単独世帯の推計結果【神戸】



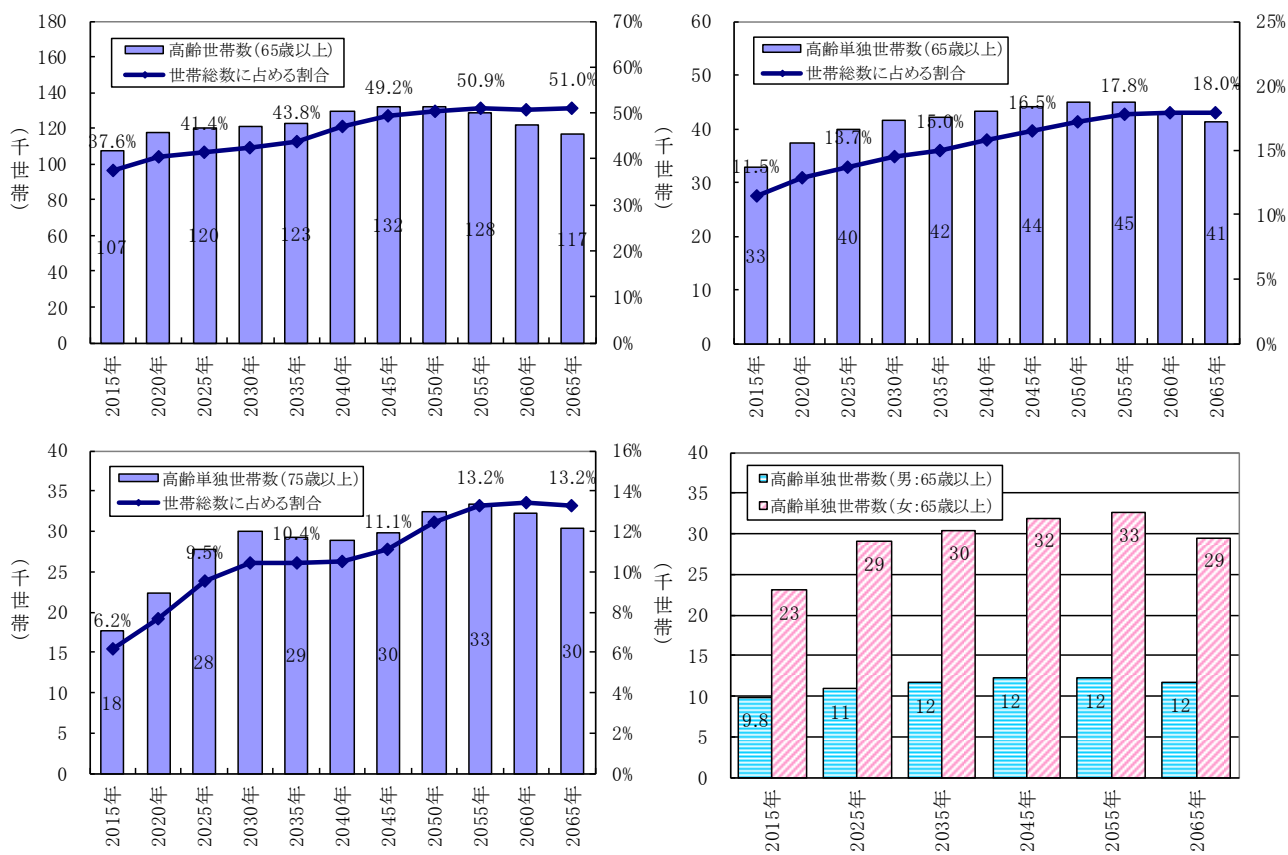
高齢世帯及び高齢単独世帯の推計結果【阪神南】



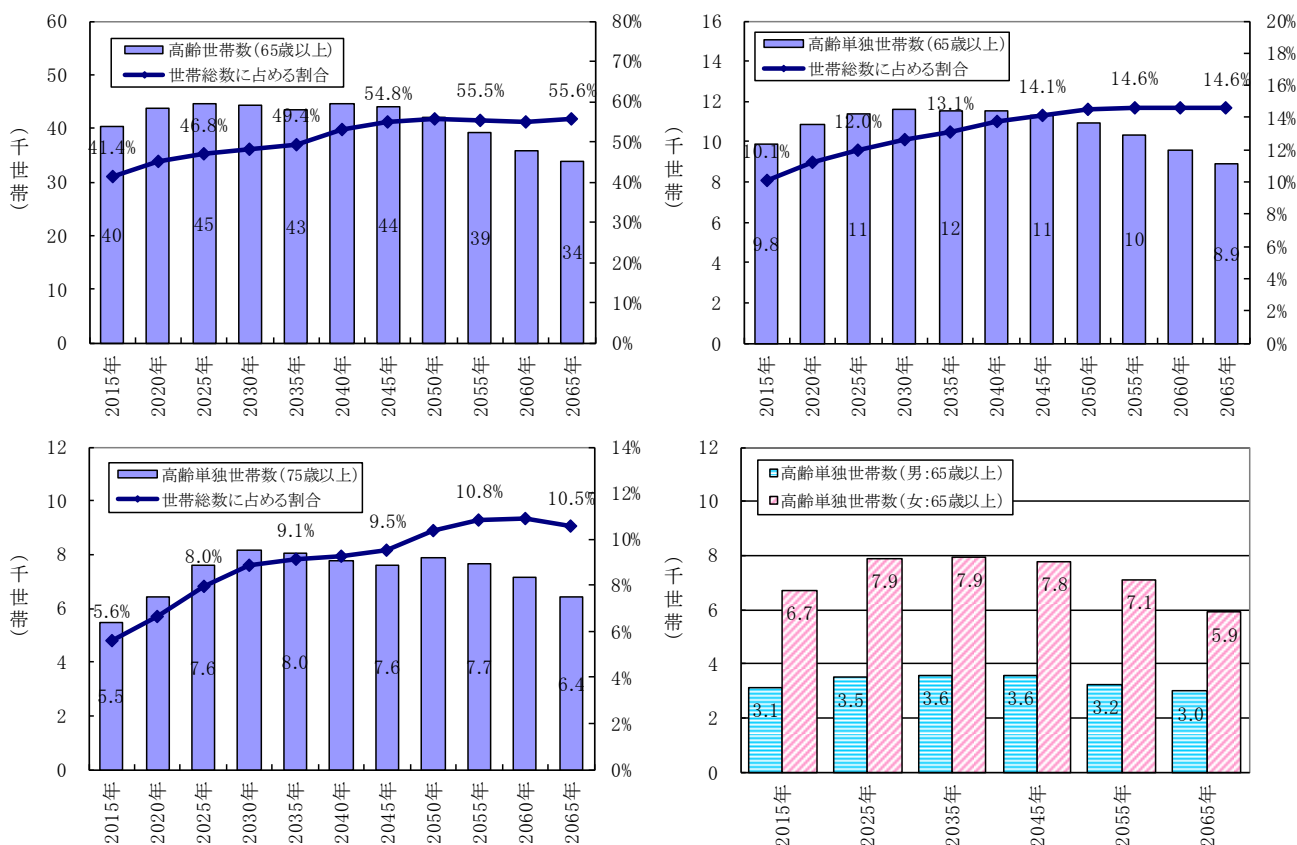
高齢世帯及び高齢単独世帯の推計結果【阪神北】



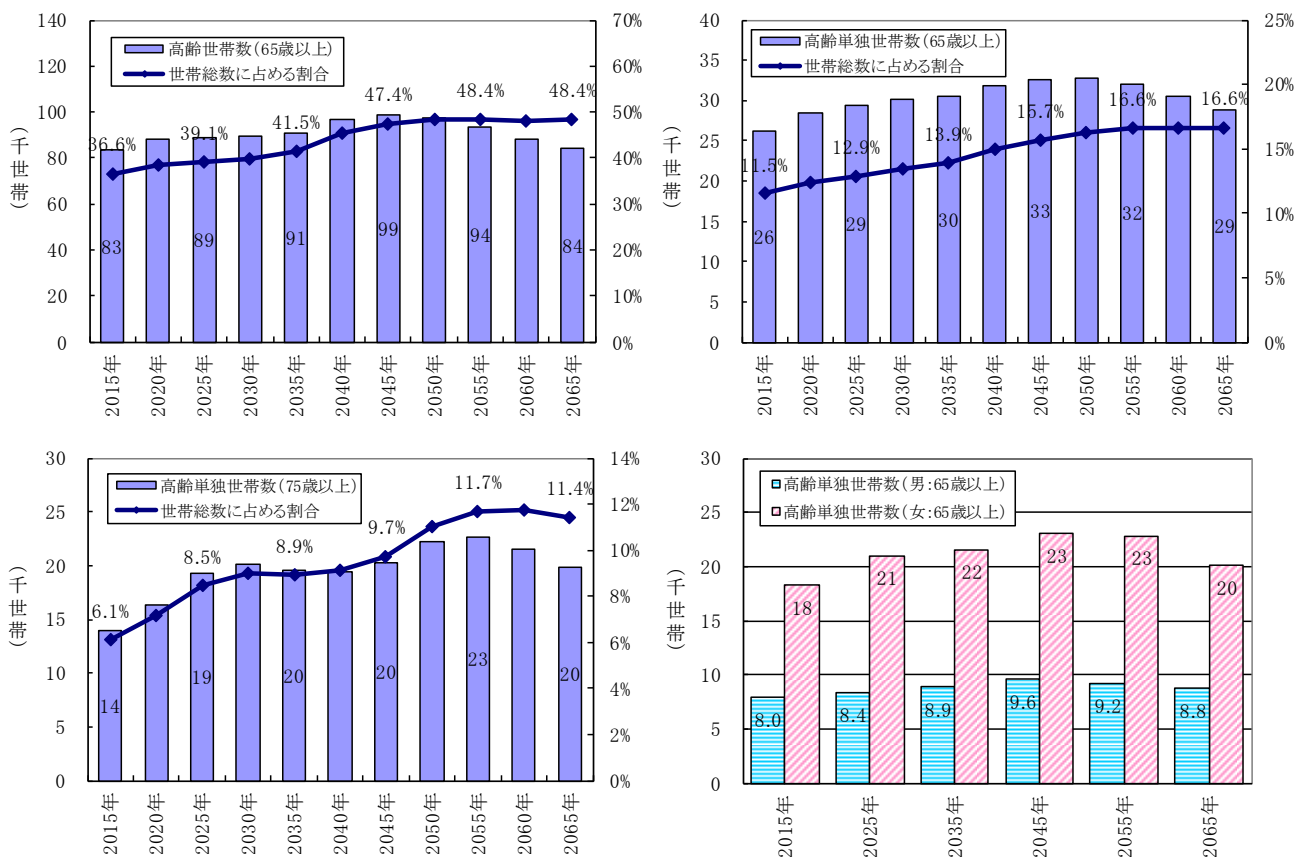
高齢世帯及び高齢単独世帯の推計結果【東播磨】



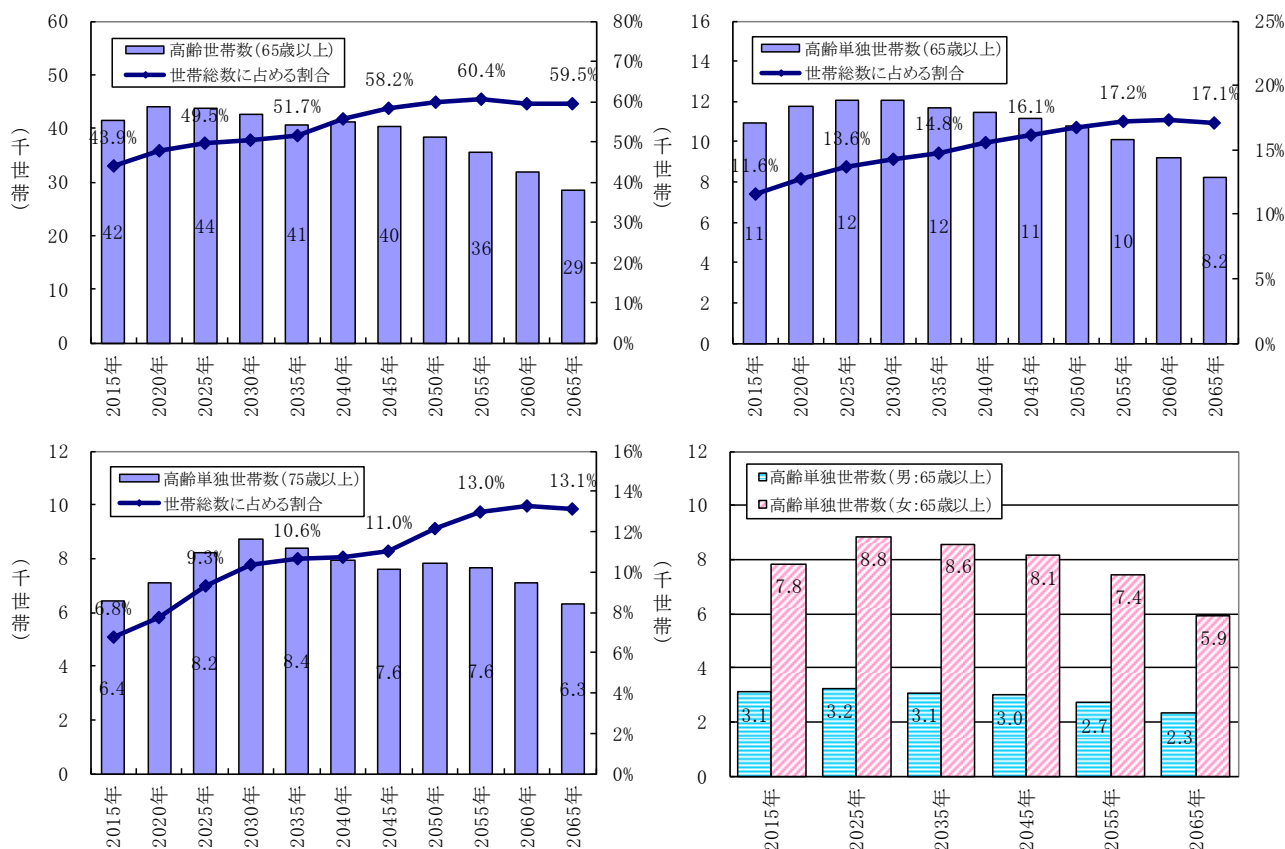
高齢世帯及び高齢単独世帯の推計結果【北播磨】



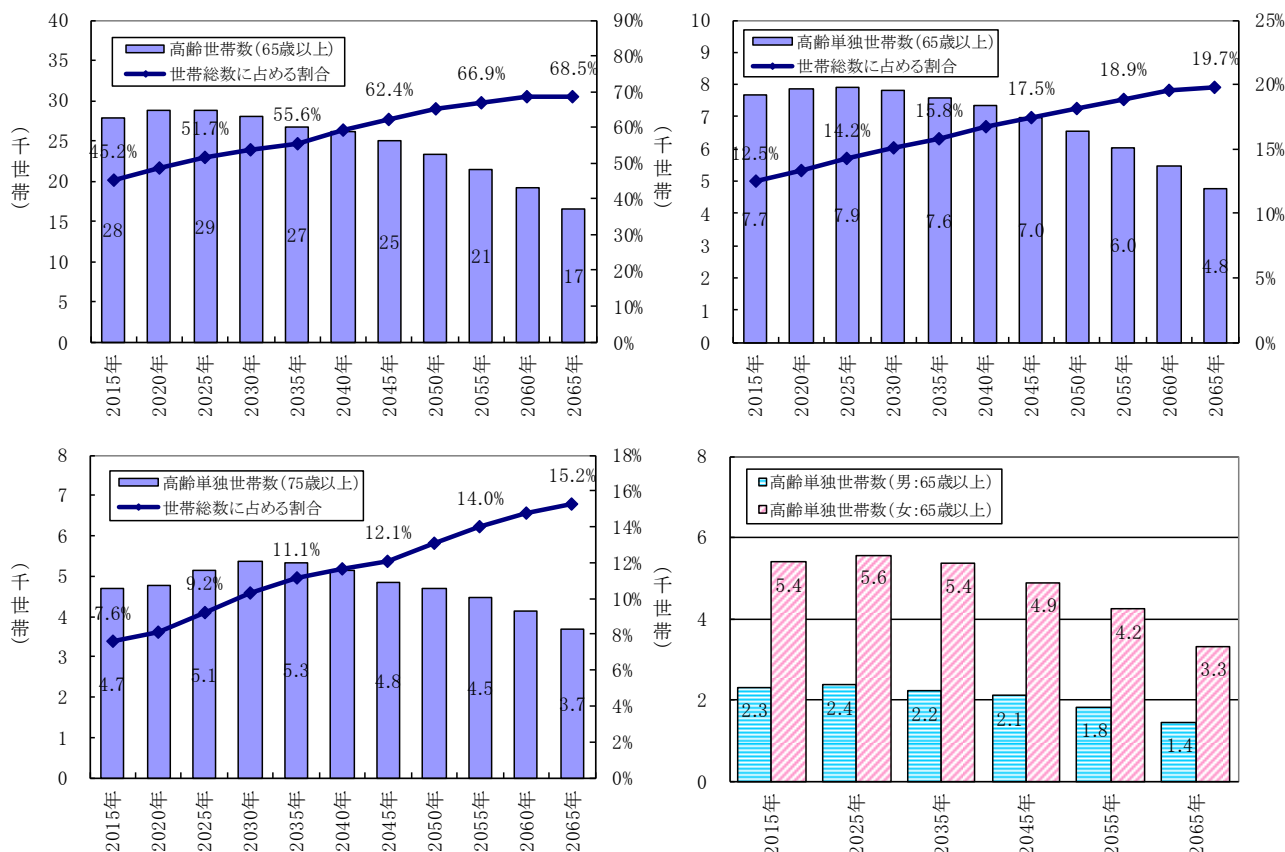
高齢世帯及び高齢単独世帯の推計結果【中播磨】



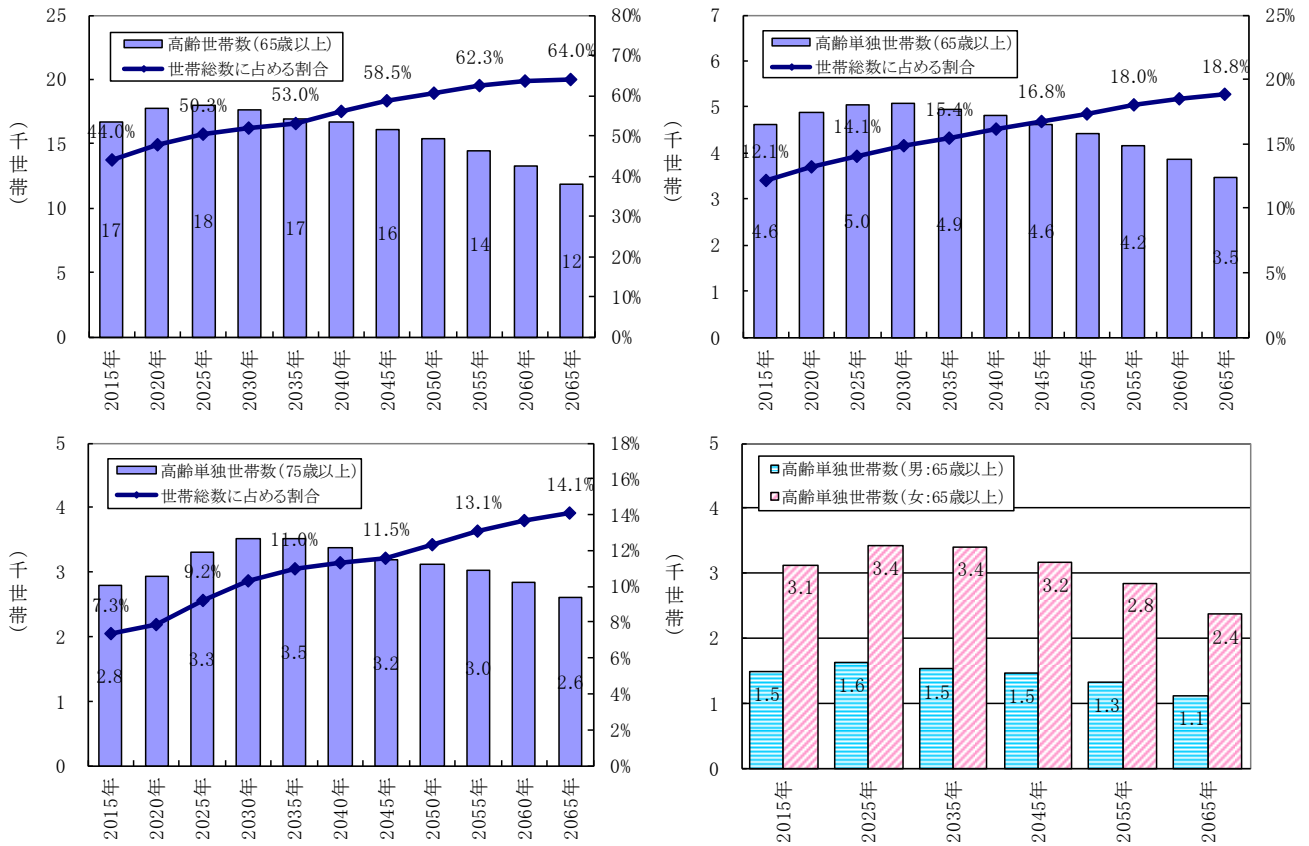
高齢世帯及び高齢単独世帯の推計結果【西播磨】



高齢世帯及び高齢単独世帯の推計結果【但馬】



高齢世帯及び高齢単独世帯の推計結果【丹波】



高齢世帯及び高齢単独世帯の推計結果【淡路】

